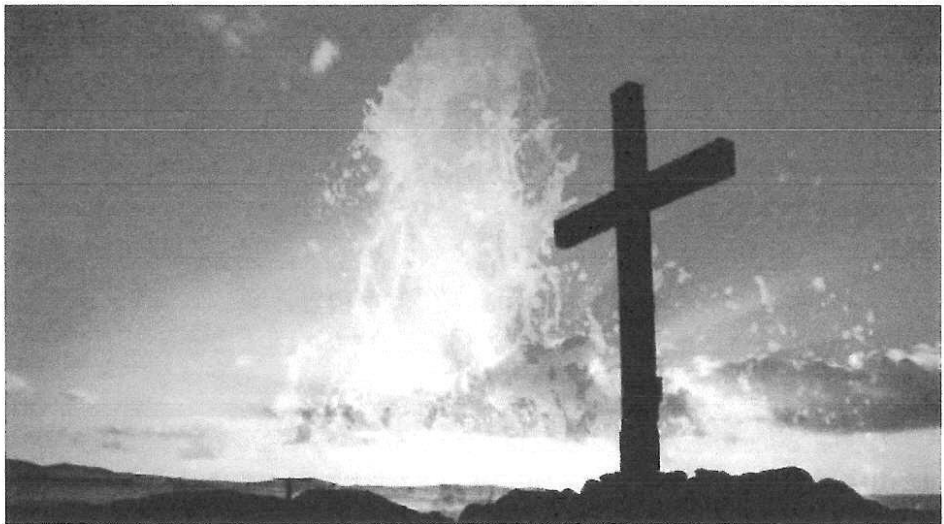


## ＜天にある宝＞

マタイ6：19～24



### 【中高年の危機】

3つのことが取り上げられ、それぞれは密接なつながりをもっている。

- ・自分の宝を天にたくわえること
- ・からだのあかりは目である
- ・だれも 二人の主人に仕えることはできない

宝とは・・・？ 自分が一番大事にしていること、価値を置いているもの。  
ある人は地上に宝があり、ある人は天に宝がある。

地上の宝とは？ 金銭・仕事・能力・才能・安定した生活など。  
依存の対象にもなりえる。

天の宝とは？ 神のみこころに沿った私たちの生き方そのもの。

あなたの心はどこにあり、何によって満たされている？  
あなたの宝のあるところに、あなたの心もあるからです。【21節】

天の宝がどれほどすばらしいか！

あなたがたの心の目がはっきり見えるようになって、神の召しによって与えられる望みがどのようなものか、聖徒の受け継ぐものがどのように栄光に富んだものか、また、神の全能の力の働きによって私たち信じる者に働く神のすぐれた力がどのように偉大なものであるかを、あなたがたが知ることができますように。 エペソ 1:18-19

心の目がはっきりと見えるようになると、  
神さまがくださる賜物が、どれほどすばらしいかを知る。

- ◆天の宝を見るための秘訣・・・みことばに親しむこと。み言葉に教えられること。  
助け主なる聖霊が、私たちの信仰を助けてくれる。

からだのあかりは目です。それで、もしあなたの目が健全なら、あなたの全身が明るいが、  
もし、目が悪ければ、あなたの全身が暗いでしょう。それなら、もしあなたのうちの光が  
暗ければ、その暗さはどんなでしょう。 【22、23節】

- ① 目が健全で全身が明るければ、天に宝を積むとはどんなことが良くわかる。
- ② 「健全な目」で「光」を見続けるには、二人の主人には仕えることが出来ない。

だれも、ふたりの主人に仕えることはできません。一方を憎んで他方を愛したり、一方を  
重んじて他方を軽んじたりするからです。あなたがたは、神にも仕え、また富にも仕える  
ということとはできません。 【24節】

「わたしの民は二つの悪を行った。湧き水の泉であるわたしを捨てて、多くの水ためを、  
水をためることのできない、こわれた水ためを、自分たちのために掘ったのだ。」

エレミヤ2：13

「湧き水の泉」と「水ため」はどちらも同じ水。しかし大きな違いがある。

湧き水の泉・・・いつまでも尽きることなく、こんこんと湧き出てくる。

水ため・・・人の必要を一時的に満たすことは可能。しかしいつかは涸れる。

【東方の博士たち】